

学校園教育推進サポート事業 報告書

学 番	2104	学校名	葛塚中学校	校長名	中川 潔	作成者名	横山 香澄
学校教育推進サポート担当者名			横山 香澄			電 話	387-2430

1 実践のテーマ

小学生と中学生が日常的に触れ合う「葛中児童館」を葛塚中学校内に設置して、小中学生の放課後の新たな居場所を創出することで、中一ギャップの緩和と、自己肯定感の向上を図る。

2 テーマ設定の理由

葛塚中学校区の児童生徒の放課後の居場所であった葛塚東児童館が、令和5年度末に閉館し、その機能は豊栄児童センターに集約された。しかし、葛塚中学区の南西の端に位置する豊栄児童センターは、学区の北東の地域から通う児童・生徒にとっては、利用はかなり困難である。

そこで、学区のほぼ中央に位置する、葛塚中学校に、児童生徒の新たな居場所として、葛中児童館を開設した。「移動児童館」を定期的に葛塚中学校内で行うもので、運営は豊栄児童センターの職員が出張してきて行う。中学生は一般参加者として葛中児童館を利用したり、創作部の生徒が中心になって、参加者に創作活動を教えたりことで、中学生の自己肯定感の向上、小学生は中学生と触れ合う機会が生まれることで、中1ギャップの緩和などの効果が期待できる。

3 実践内容

- ① 葛塚中学校は、葛中児童館開設のための備品、消耗品などを準備する。
- ② 豊栄児童センターと葛塚中学校は、葛中児童館の開催予定日を調整する。
- ③ 豊栄児童センターは、翌月の開催予定日を葛塚中、葛塚東小の児童生徒に広報する。
- ④ 葛塚中学校、葛塚東小学校職員の希望者は、ボランティアスタッフの一員として、コミュニティールームの運営に協力する。
- ⑤ 葛塚中学校創作部顧問は、葛中児童館とのコラボ企画を部員と共に立案し、豊栄児童センターと実施について協議する。

4 実践計画

実施時期	実施内容（研修会、先進校視察、授業公開 等）
R5. 6. 16	・ 葛塚東児童館と、葛塚中、葛塚東小で葛中児童館構想を検討。
R5. 7. 19	・ 豊栄児童センター職員が葛塚中学校施設を下見。
R5. 9. 13	・ 葛塚中職員で葛中児童館構想を協議。
R5. 12. 7	・ 豊栄児童センターが葛中児童館構想を正式に決定。実施回数、方法等を今後協議する方針を確認。
R6. 4 月	・ 葛中児童館試行開始（備品整備、広報活動、試行）
R6. 6 月	・ 葛中児童館運営委員会（予定）
R6. 7 月	・ 前期評価実施
R6. 12 月	・ 後期評価実施

5 成果

毎月実施している。毎回の参加人数は以下の通り。

実施日	小学生	中学生	大人	幼児	計	実施会場
4月24日(水)	14	9	2	1	26	和室
5月22日(水)	5	4	2	1	12	体育館
6月5日(水)	21	11	5	5	42	体育館
6月19日(水)	8	3			11	体育館
7月3日(水)	9		1		10	体育館
8月28日(水)		3			3	和室
9月4日(水)		2	5		7	体育館
10月2日(水)	6		2	1	9	体育館
10月16日(水)	1	12	3	2	18	体育館
10月29日(水)	1	3	1		5	体育館
11月12日(火)	6	15	2	3	26	美術室
11月26日(火)	2	9	3	3	17	美術室
12月4日(水)	2		1	2	5	和室
12月10日(火)	1	9			10	美術室
1月21日(火)	1	8	1	2	12	美術室
計	77	88	28	20	213	

生後6か月の乳児と母親が9回参加している。小学生は豊栄児童センターを利用しにくい、旧太田小学区の児童の利用比率が高い。中学生は、部活に所属していない生徒や、部活動が休みの生徒が参加し、友だちと将棋をしたり、カードゲームをしたりしていた。会場は、当初想定していた和室に加えて、美術室と体育館で実施した。

和室では、勉強、読書、カードゲーム、将棋、オセロなど自由に過ごしている。赤ちゃんを抱っこしてあやす小中学生の姿も見られ、異年齢交流の場となっている。

体育館は、部活動が休みの日に実施しているため、体育館を全面開放している。球技、鬼ごっこなど、身体を動かすスペースと、机といすを置いて読書をしたり、勉強をしたり、絵をかくりするスペースに区分けして、多くの児童・生徒が思い思いの時間を過ごしている。

美術室では、創作部の生徒が、マーブリング、クリスマスカード作り、クリスマスリース作り、オリジナルアクセサリー作りなど、テーマを決めて準備をし、希望する小学生に教えている。

当初、成果の検証方法として、学校評価を考えていたが、小中学生の参加者が限られることから見送り、参加者に対する評価アンケートを実施した結果、肯定的評価が100%であった。

【参加者の声】

- ・ 中学生からクリスマスカードの作り方をやさしく教えてもらった。また来たい。(小学生)
- ・ 体育館で小学生と一緒に思い切りバスケができた。楽しかった。(中学生)
- ・ 小学生に教えるのは緊張したけど、楽しそうに聞いてくれた。もっとやりたい、また来たいと言ってくれてうれしかった。(中学生)
- ・ 自分の母校に自分の子どもを連れて来られてうれしい。小中学生が子どもと遊んでくれるのが楽しみ

